

頁	変更後	変更前
10 ~ 11	<h2 style="margin: 0;">4 中心市街地の現状と分析</h2> <h3 style="margin: 0;">4-1 中心市街地のエリアの特徴</h3> <p style="margin: 0;">(エリア区域図省略)</p> <p style="margin: 0;"><b>■盛岡駅周辺エリア</b></p> <p style="margin: 0;">[特徴] 盛岡駅は、北東北の鉄道交通の結節点であり、盛岡の玄関口、盛岡駅西口地区や盛岡南地区へのアクセスポイントとなっています。この立地を活かし、各種産業の地方営業所が多く置かれている地区でもあります。40年以上の歴史を誇る「材木町よ市」を始め、盛岡駅前商店街振興組合が取り組む「100縁商店街」や盛岡駅東口振興会が取り組む「えきいき沿線特産市」など、賑わいを生み出すイベントが継続して行われています。</p> <p style="margin: 0;">駅前の交通対策が地域課題のひとつでしたが、平成28年に開催された、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会にあわせて道路整備が進みました。また、駅ビルフェザンの改装の効果により、幅広い客層が訪れています。さらには、開運橋と旭橋の間にある木伏緑地の公衆用トイレ及び便益施設（飲食店）が令和元年9月に供用開始されたほか、<u>北上川ではかつて盛んだった舟運の実現に向けて船着場の整備や運行実験などの取組が行われており</u>、新たな賑わいの場として親しまれています。</p> <p style="margin: 0;">[課題] <u>新型コロナウイルス感染症の影響により新幹線を利用した全国からの来盛者は減少していることから、当面は市民・県民を主な対象とした店舗に引き寄せるための取組やECを活用した地場産品の全国販売を図るほか、感染対策を講じたイベントの実施などにより、賑わいの創出につなげるとともに、来盛者をエリア全体に波及させることが求められます。</u> <u>また、エリア内にある「啄木新婚の家」や宮沢賢治ゆかりのある材木町との一体的な魅力発信も期待されています。</u></p> <p style="margin: 0;"><b>■大通・菜園エリア</b></p> <p style="margin: 0;">[特徴] メインストリートである大通を中心に、日常生活のための商業機能のみならず、郊外型大規模小売店舗にはない伝統的工芸品を製造販売する店舗や様々な業種の老舗、贈答用の質の高い商品を扱う店舗などが立地するエリアです。</p> <p style="margin: 0;">大型店も多く立地しており、大型店間や大型店と商店街との連携が進んでいます。</p> <p style="margin: 0;">エリア内には昭和初期に多くの映画館が立ち並んだ「映画館通り」があり、現在でも5館14スクリーンが盛岡の映画文化を支えています。</p> <p style="margin: 0;">[課題] 小売物販業が撤退した後の空き店舗に、飲食・サービス業種が入居する傾向が強く、市民意識調査では、小売店舗の出店を望む声が聞かれます。</p> <p style="margin: 0;">商店街と専門学校の連携が進んでおり、街の賑わいの創出や、エリア内外の回遊性が高まることが期待されています。</p>	<h2 style="margin: 0;">4 中心市街地の現状と分析</h2> <h3 style="margin: 0;">4-1 中心市街地のエリアの特徴</h3> <p style="margin: 0;">(エリア区域図省略)</p> <p style="margin: 0;"><b>■盛岡駅周辺エリア</b></p> <p style="margin: 0;">[特徴] 盛岡駅は、北東北の鉄道交通の結節点であり、盛岡の玄関口、盛岡駅西口地区や盛岡南地区へのアクセスポイントとなっています。この立地を活かし、各種産業の地方営業所が多く置かれている地区でもあります。40年以上の歴史を誇る「材木町よ市」を始め、盛岡駅前商店街振興組合が取り組む「100縁商店街」や盛岡駅東口振興会が取り組む「えきいき沿線特産市」など、賑わいを生み出すイベントが継続して行われています。</p> <p style="margin: 0;">駅前の交通対策が地域課題のひとつでしたが、平成28年に開催された、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会にあわせて道路整備が進みました。また、駅ビルフェザンの改装の効果により、幅広い客層が訪れています。さらには、開運橋と旭橋の間にある木伏緑地の公衆用トイレ及び便益施設（飲食店）が令和元年9月に供用開始され、新たな賑わいの場として親しまれています。</p> <p style="margin: 0;">[課題] <u>通勤・通学を始めとして、人通りの多い地区ですが、それらの人を店舗に引き寄せるための個店の魅力アップや賑わいを創出するイベントなどにより、さらなる賑わいの創出が求められています。</u> <u>また、新幹線等の交通手段を使った全国からの来盛者の増加に期待が高まっており、来盛者をエリア全体に波及させることが求められます。</u> <u>さらには、エリア内にある「啄木新婚の家」や宮沢賢治ゆかりのある材木町との一体的な魅力発信も期待されています。</u></p> <p style="margin: 0;"><b>■大通・菜園エリア</b></p> <p style="margin: 0;">[特徴] メインストリートである大通を中心に、日常生活のための商業機能のみならず、郊外型大規模小売店舗にはない伝統的工芸品を製造販売する店舗や様々な業種の老舗、贈答用の質の高い商品を扱う店舗などが立地するエリアです。</p> <p style="margin: 0;">大型店も多く立地しており、大型店間や大型店と商店街との連携が進んでいます。</p> <p style="margin: 0;">エリア内には昭和初期に多くの映画館が立ち並んだ「映画館通り」があり、現在でも5館14スクリーンが盛岡の映画文化を支えています。</p> <p style="margin: 0;">[課題] 小売物販業が撤退した後の空き店舗に、飲食・サービス業種が入居する傾向が強く、市民意識調査では、小売店舗の出店を望む声が聞かれます。</p> <p style="margin: 0;">商店街と専門学校の連携が進んでおり、街の賑わいの創出や、エリア内外の回遊性が高まることが期待されています。</p>

頁	変更後	変更前
11 ～ 12	<p>居住人口はいったん落ち込んだものの、第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画事業等により増加の傾向にあります。引き続き居住施設等の整備により居住人口の増加を図るとともに、住民の周辺商店街や商業施設の更なる利用が求められています。</p> <p><u>飲食・サービス業が多くを占めるエリアのため、新型コロナウイルス感染症の影響を非常に強く受けています。当面は感染対策を講じた上、</u>地域資源である映画や各種イベントを通して、地域の魅力を向上させることが求められます。</p> <p>■盛岡城跡公園周辺エリア（内丸地区）</p> <p>[特徴]</p> <p>江戸時代に盛岡城が築城された区域で、藩政時代から政治と経済の中心であり、現在も医療、文教、金融、商業等の機能が集積し、盛岡の歴史や文化の情報発信の核となる区域です。</p> <p>櫻山神社の境内につくられた東大通商店街は、懐かしい昭和の面影が残り、県内外にファンが多いことが特徴です。</p> <p>盛岡城跡公園や第1期盛岡市中心市街地活性化基本計画により整備されたもりおか歴史文化館前広場では、定期的にイベントが開催され、多くの人を集めています。</p> <p>[課題]</p> <p><u>内丸地区では、岩手医科大学附属病院が令和元年9月に移転し、跡地には内丸メディカルセンターが設置されましたが、エリア内の人通りが減少しています。また、築50年を経過した施設が多く、近い将来、建て替えなどが必要となることが予想されていることから、今後も岩手県の政治や社会経済活動の中心を担うべき地区として内丸将来ビジョンの策定を進め、官民協働のもと検討を進めていくことが必要となります。</u></p> <p>■河南エリア</p> <p>[特徴]</p> <p>江戸時代から商業の中心地として栄えた肴町は、昭和58年に全蓋式アーケードが完成し、肴町商店街として市民の生活を支えています。明治時代には盛岡の金融街として銀行が立ち並び、現在も「岩手銀行旧本店本館『岩手銀行赤レンガ館』」、「もりおか啄木・賢治青春館（旧第九十銀行）」といった、歴史的建造物が多く残っており、商業の街でありながら、観光資源があり、居住人口も多い特徴的な地区です。</p> <p>また、八幡宮の参道に沿って発展した八幡町は市民によるまちなみの研究が盛んであるとともに、「八幡ぼんぼこ市」には子どもから大人まで大勢が集い、賑わいを創出しています。</p> <p>昭和35年に開業した盛岡バスセンターは、平成28年9月末に閉鎖されるまで、バスターミナル機能のほか、飲食店等のテナントによる賑わい機能を有する施設として、長い間、市民に親しまれました。</p> <p>[課題]</p> <p><u>新しい盛岡バスセンターは、バス路線で地域をつないできた歴史や結びつきを生かし、人々だけではなく地域の魅力もつなぐ拠点として、地区の周辺商店街の振興や賑わい創出はもとより、中心市街地全体の活性化につながる持続可能な施設として期待されています。また、大型商業施設であるNANAKが令和元年6月に閉店したことにより、エリア内外の人の回遊性が低下するなどの影響が生じていますが、跡地には再開発事業による複合商業施設monaka（もなか）の整備が予定されており、民間事業者と連携してエリア内の魅力の向上や活性化に取り組む必要があります。</u></p> <p>(以下5-3まで省略)</p>	<p>居住人口はいったん落ち込んだものの、第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画事業等により増加の傾向にあります。引き続き居住施設等の整備により居住人口の増加を図るとともに、住民の周辺商店街や商業施設の更なる利用が求められています。</p> <p>地域資源である映画や各種イベントを通して、地域の魅力を向上させることが求められます。</p> <p>■盛岡城跡公園周辺エリア（内丸地区）</p> <p>[特徴]</p> <p>江戸時代に盛岡城が築城された区域で、藩政時代から政治と経済の中心であり、現在も医療、文教、金融、商業等の機能が集積し、盛岡の歴史や文化の情報発信の核となる区域です。</p> <p>櫻山神社の境内につくられた東大通商店街は、懐かしい昭和の面影が残り、県内外にファンが多いことが特徴です。</p> <p>盛岡城跡公園や第1期盛岡市中心市街地活性化基本計画により整備されたもりおか歴史文化館前広場では、定期的にイベントが開催され、多くの人を集めています。</p> <p>[課題]</p> <p><u>内丸地区には築50年を経過した施設が多く、近い将来、建て替えなどが必要となることが予想されています。今後も岩手県の政治や社会経済活動の中心を担うべき地区として地区全体の将来ビジョンを描いていくとともに、官民が協働して検討していくことが必要となります。また、同エリア内にある岩手医科大学附属病院が令和元年9月に移転し、跡地には内丸メディカルセンターが設置されましたが、エリア内外の人の回遊性が低下するなどの影響が懸念されることから、エリア内の魅力や吸引力をどのように維持し、高めていくのが課題になっています。</u></p> <p>■河南エリア</p> <p>[特徴]</p> <p>江戸時代から商業の中心地として栄えた肴町は、昭和58年に全蓋式アーケードが完成し、肴町商店街として市民の生活を支えています。明治時代には盛岡の金融街として銀行が立ち並び、現在も「岩手銀行旧本店本館『岩手銀行赤レンガ館』」、「もりおか啄木・賢治青春館（旧第九十銀行）」といった、歴史的建造物が多く残っており、商業の街でありながら、観光資源があり、居住人口も多い特徴的な地区です。</p> <p>また、八幡宮の参道に沿って発展した八幡町は市民によるまちなみの研究が盛んであるとともに、「八幡ぼんぼこ市」には子どもから大人まで大勢が集い、賑わいを創出しています。</p> <p>昭和35年に開業した盛岡バスセンターは、平成28年9月末に閉鎖されるまで、バスターミナル機能のほか、飲食店等のテナントによる賑わい機能を有する施設として、長い間、市民に親しまれました。</p> <p>[課題]</p> <p><u>新しいバスセンターは、陸路におけるターミナル機能として、地区の賑わいはもとより、中心市街地全体ひいては県内の広域的な交流人口の増加に寄与することが期待されているとともに、河南地区が今後も交通の要所となり、徒歩や公共交通を使った生活圏を形成していくことが求められています。また、大型商業施設であるNANAKが令和元年6月に閉店したことにより、エリア内外の人の回遊性が低下するなどの影響が生じていることから、エリア内の魅力や吸引力をどのように維持し、高めていくのが課題になっています。</u></p> <p>(以下5-3まで省略)</p>

頁	変更後	変更前
30 ～ 38	<h2>6 目標達成のための取組</h2>	<h2>6 目標達成のための取組</h2>
	<h3>6-1 「商店街の賑わいや魅力を楽しむ中心市街地の形成」に関する事業</h3>	<h3>6-1 「商店街の賑わいや魅力を楽しむ中心市街地の形成」に関する事業</h3>
	<p>a 商店街の力を活かす (修正なし：a-1～a-12省略)</p> <p>b 商店街の賑わいをつくる (修正なし：b-1～b-14省略)</p>	<p>a 商店街の力を活かす (修正なし：a-1～a-12省略)</p> <p>b 商店街の賑わいをつくる (修正なし：b-1～b-14省略)</p>
	<p>b-15 おでかけパス特典ポイント事業</p> <p> ソフト事業[実施主体:盛岡ValueCity(株), 盛岡市/実施期間:令和2～3年度/実施場所:中心市街地を含む市内の商店街]</p> <p>まちなか・おでかけパス購入者を対象に, MORIO-Jポイント500ポイントを付与します。 まちなか・おでかけパスは, 中心市街地活性化, 高齢者の生活支援, 公共交通利用促進を目的とした事業であることから, MORIO-Jポイントを付与することにより, より一層のおでかけ機会の促進やさらなる中心市街地での購買率の向上を図り, 商店街等の元気回復につなげます。</p>	<p>b-15 おでかけパス特典ポイント事業</p> <p> ソフト事業[実施主体:盛岡ValueCity(株), 盛岡市/実施期間:令和2年度/実施場所:中心市街地を含む市内の商店街]</p> <p><b>令和2年度</b>まちなか・おでかけパス購入者を対象に, MORIO-Jポイント500ポイントを付与します。 まちなか・おでかけパスは, 中心市街地活性化, 高齢者の生活支援, 公共交通利用促進を目的とした事業であることから, MORIO-Jポイントを付与することにより, より一層のおでかけ機会の促進やさらなる中心市街地での購買率の向上を図り, 商店街等の元気回復につなげます。</p>
<h3>6-2 「暮らしや便利さを感じる中心市街地の形成」に関する事業</h3>	<h3>6-2 「暮らしや便利さを感じる中心市街地の形成」に関する事業</h3>	
<p>c 住みたくなる環境をつくる (修正なし：c-1～c-8省略)</p>	<p>c 住みたくなる環境をつくる (修正なし：c-1～c-8省略)</p>	

### d 訪れやすい環境をつくる

#### d-1 盛岡バスセンター整備事業

**重点事業** 施設整備事業[実施主体:盛岡市, 民間事業者/実施期間:平成29~令和4年度/実施場所:中ノ橋通一丁目地内外]

平成28年に閉鎖した旧盛岡バスセンター所在地において、民間活力の導入を図りながら新たなバスセンターを整備します。  
「バスターミナル機能」と「賑わい機能」を持つ安全・安心な施設として整備し、バスターミナル機能を維持することで、中心市街地へ訪れやすい環境を作ると共に、河南地区を中心とした中心市街地の賑わい創出につなげます。



#### d-2 「(仮称)新盛岡バスセンター整備事業」予定地における地域活性化事業

**新規事業** ソフト事業[実施主体:盛岡バスセンターおよび周辺地区活性化協議会/実施期間:平成29~令和2年度/実施場所:中ノ橋通一丁目地内]

(仮称)新盛岡バスセンター再整備予定地の地域活用ゾーン(愛称:SIDE-B<sup>注6</sup>)において、自主イベントや、他団体に対するスペースの貸し出しを行います。  
公益事業の実施により、地域住民の認知度や愛着心を高めるとともに、河南地区の活性化、賑わいの創出及びエリアの価値の向上を図ります。  
( <http://side-b.sakanacho.com/> )



注6 (仮称)新盛岡バスセンターが整備されるまでの間、市が所有する再整備予定地の一部を地域活用ゾーン(愛称:SIDE-B)として地元の団体に貸し出しています。

(d-3省略)

#### d-4 (都市計画道路) 明治橋大沢川原線(大通工区)整備事業

施設整備事業[実施主体:盛岡市/実施期間:平成20~令和3年度/実施場所:大通三丁目, 開運橋通 地内]

盛岡南新都市地区から中心市街地へのアクセスを阻害しているボトルネック交差点等を4車線化する事業を実施します。

- ①都心環状道路と主要地方道を連絡する市街地幹線道路として161m区間を整備
- ②現況幅員12mを25m、4車線に拡幅
- ③歩道融雪整備
- ④電線類の地中化

アクセス性と併せて防災機能も向上され、大通・映画館通り・菜園通りを通過する自動車の削減を図ることで、自転車や歩行者が訪れやすい、安全安心な中心市街地の形成を目指します。

(d-5~d-6省略)

### d 訪れやすい環境をつくる

#### d-1 (仮称)新盛岡バスセンター整備事業

**重点事業** 施設整備事業[実施主体:盛岡市, 民間事業者/実施期間:平成29~令和3年度/実施場所:中ノ橋通一丁目地内外]

平成28年に閉鎖した旧盛岡バスセンター所在地において、民間活力の導入を図りながら新たなバスセンターを整備します。  
「バスターミナル機能」と「賑わい機能」を持つ安全・安心な施設として整備し、バスターミナル機能を維持することで、中心市街地へ訪れやすい環境を作ると共に、河南地区を中心とした中心市街地の賑わい創出につなげます。



#### d-2 「(仮称)新盛岡バスセンター整備事業」予定地における地域活性化事業

**新規事業** ソフト事業[実施主体:盛岡バスセンターおよび周辺地区活性化協議会/実施期間:平成29年度~/実施場所:中ノ橋通一丁目地内]

(仮称)新盛岡バスセンター再整備予定地の地域活用ゾーン(愛称:SIDE-B<sup>注6</sup>)において、自主イベントや、他団体に対するスペースの貸し出しを行います。  
公益事業の実施により、地域住民の認知度や愛着心を高めるとともに、河南地区の活性化、賑わいの創出及びエリアの価値の向上を図ります。  
( <http://side-b.sakanacho.com/> )



注6 (仮称)新盛岡バスセンターが整備されるまでの間、市が所有する再整備予定地の一部を地域活用ゾーン(愛称:SIDE-B)として地元の団体に貸し出しています。

(d-3省略)

#### d-4 (都市計画道路) 明治橋大沢川原線(大通工区)整備事業

施設整備事業[実施主体:盛岡市/実施期間:平成20~令和2年度/実施場所:大通三丁目, 開運橋通 地内]

盛岡南新都市地区から中心市街地へのアクセスを阻害しているボトルネック交差点等を4車線化する事業を実施します。

- ①都心環状道路と主要地方道を連絡する市街地幹線道路として161m区間を整備
- ②現況幅員12mを25m、4車線に拡幅
- ③歩道融雪整備
- ④電線類の地中化

アクセス性と併せて防災機能も向上され、大通・映画館通り・菜園通りを通過する自動車の削減を図ることで、自転車や歩行者が訪れやすい、安全安心な中心市街地の形成を目指します。

(d-5~d-6省略)

変更後

d-7 自転車走行空間整備事業  
 施設整備事業[実施主体:盛岡市/実施期間:令和元~2年度/実施場所:菜園・大沢川原[(都市計画道路)明治橋大沢川原線]]

中心市街地の自転車走行レーンを整備します。自転車走行環境を整備し自転車の利用促進を図ることで、自転車・歩行者優先の、訪れやすく、安全安心な中心市街地の形成を目指します。



変更前

d-7 自転車走行空間整備事業  
 施設整備事業[実施主体:盛岡市/実施期間:令和元年度以降/実施場所:菜園・大沢川原[(都市計画道路)明治橋大沢川原線]]

中心市街地の自転車走行レーンを整備します。自転車走行環境を整備し自転車の利用促進を図ることで、自転車・歩行者優先の、訪れやすく、安全安心な中心市街地の形成を目指します。



写真は整備イメージ

(d-8省略)

(d-8省略)

d-9 自転車レンタル事業

**新規事業** ソフト事業[実施主体:マイルストーンアラウンドマネジメント(株) (令和元年11月まで), (株)リコネクトリレーションズ (令和3年3月まで), OpenStreet(株)/実施期間:平成30年度~/実施場所:中心市街地全域]

民間による自転車レンタル事業です。ユーザーは無人でレンタルが可能で、街に複数ある貸し出し所から目的地付近まで乗ることができ、決済は使用後にアプリで自動で行われます。バスや電車だと届かなかった最後の1-2キロに対応できるとともに、**盛岡駅前地区や河南地区など中心市街地を結ぶ新たな手段として**、街の回遊性の向上を図ります。また、ヨーロッパ、中国ではメジャーなモデルであり、観光客への普及も目指します。



d-9 自転車レンタル事業

**新規事業** ソフト事業[実施主体:マイルストーンアラウンドマネジメント(株) (令和元年11月30日まで), (株)リコネクトリレーションズ/実施期間:平成30年度~/実施場所:中心市街地全域]

民間による自転車レンタル事業です。ユーザーは無人でレンタルが可能で、街に複数ある貸し出し所から目的地付近まで乗ることができ、決済は使用後にアプリで自動で行われます。バスや電車だと届かなかった最後の1-2キロに対応できるとともに、**肴町を中心に**、街の回遊性の向上を図ります。また、ヨーロッパ、中国ではメジャーなモデルであり、観光客への普及も目指します。



d-10 バスロケーションシステム更新整備事業

施設整備事業[実施主体:岩手県バス協会・バス事業者/実施期間:令和元年度以降/実施場所:中心市街地全域]

バスロケーションシステムを整備(更新)します。更新により、利用しやすいシステム構築をめざすことで、中心市街地へ訪れやすい環境が整うとともに、バスの利用者の増加を見込みます。



d-10 バスロケーションシステム更新整備事業

施設整備事業[実施主体:岩手県バス協会/実施期間:令和元年度以降/実施場所:中心市街地全域]

バスロケーションシステムを整備(更新)します。更新により、利用しやすいシステム構築をめざすことで、中心市街地へ訪れやすい環境が整うとともに、バスの利用者の増加を見込みます。



d-11 都心循環バス運行事業

ソフト事業[実施主体:岩手県交通(株)/実施期間:計画期間中全て/実施場所:でんでんむし走行エリア]

盛岡駅を基点に5つの商店街を結ぶ循環路線を走る100円バス(でんでんむし・令和3年度以降120円)を運行します。現在も、都市部でのバス網密度やバス停間隔等を向上させる都心循環バスとして運行されており、市民の足として利用されているほか、市外、県外の観光客等にも利用され、訪れやすい中心市街地の形成に寄与しています。



(d-12~d-13省略)

d-11 都心循環バス運行事業

ソフト事業[実施主体:岩手県交通(株)/実施期間:計画期間中全て/実施場所:でんでんむし走行エリア]

盛岡駅を基点に5つの商店街を結ぶ循環路線を走る100円バス(でんでんむし)を運行します。現在も、都市部でのバス網密度やバス停間隔等を向上させる都心循環バスとして運行されており、市民の足として利用されているほか、市外、県外の観光客等にも利用され、訪れやすい中心市街地の形成に寄与しています。



(d-12~d-13省略)

6-3 「盛岡の歴史や文化に触れる中心市街地の形成」に関する事業

6-3 「盛岡の歴史や文化に触れる中心市街地の形成」に関する事業

e 城下町の魅力を発信する

e 城下町の魅力を発信する

(e-1~e-5省略)

(e-1~e-5省略)

42  
~  
46

e-6 紺屋町番屋改修事業

新規事業 施設整備事業[実施主体:盛岡市/実施期間:令和元~3年度/実施場所:紺屋町]

市の景観重要建造物である「紺屋町番屋」を、将来に渡り良好な状態で保存するために、大規模な改修を行いません。建物を良好な状態にすることにより、景観に配慮した街並みの形成を図り、地区全体の魅力を高めます。



e-6 紺屋町番屋改修事業

新規事業 施設整備事業[実施主体:盛岡市/実施期間:令和元~2年度/実施場所:紺屋町]

市の景観重要建造物である「紺屋町番屋」を、将来に渡り良好な状態で保存するために、大規模な改修を行いません。建物を良好な状態にすることにより、景観に配慮した街並みの形成を図り、地区全体の魅力を高めます。



e-7 盛岡地区かわまちづくり事業

ソフト事業[実施主体:民間, 国土交通省, 盛岡市/実施期間:平成21~令和7年度/実施場所:北上川・中津川及び沿川地域]

観光の重要な資源として位置付けられている北上川・中津川と城下町として歴史性を活かしたまちづくりを一体的に進めるため、民間や国と協働でイベントを開催するとともに、かつて北上川で盛んだった舟運運航の復活について検討を行います。河川や水辺等で各種イベントを開催により水辺の賑わいを創出するとともに、新たな観光資源として舟運を活用することで、中心市街地の魅力の発信につなげます。



(e-8~e-10省略)

e-7 盛岡地区かわまちづくり事業

ソフト事業[実施主体:民間, 国土交通省, 盛岡市/実施期間:平成21~令和2年度/実施場所:北上川・中津川及び沿川地域]

観光の重要な資源として位置付けられている北上川・中津川と城下町として歴史性を活かしたまちづくりを一体的に進めるため、民間や国と協働でイベントを開催するとともに、かつて北上川で盛んだった舟運運航の復活について検討を行います。河川や水辺等で各種イベントを開催により水辺の賑わいを創出するとともに、新たな観光資源として舟運を活用することで、中心市街地の魅力の発信につなげます。



(e-8~e-10省略)

頁	変更後	変更前
	<p>e-11 もりおかマチ歩きMAPプロジェクト</p> <p><b>新規事業</b> ソフト事業[実施主体:MORIOKA 5 STAR (フェザン, クロステラス盛岡・MOSS, カワトク) /実施期間:平成29年度~/実施場所:中心市街地全域]</p> <p>盛岡市民とMORIOKA 5STAR 4店舗の実務担当者, 盛岡地域おこし協力隊のメンバーを含む市の担当者が, 一緒にワークショップを実施し, 盛岡の一個人が抱く, マチでの「気づき」, マチへの「思い」を表現したマップを複数のテーマごとに製作します。</p> <p>盛岡のマチナカの魅力あるコンテンツの掘り起こしと, 今までにない散策ルートの開拓を行い, 中心市街地の新しい魅力を発見するとともに, まち歩きがたのしくなるきっかけをつくります。</p> 	<p>e-11 もりおかマチ歩きMAPプロジェクト</p> <p><b>新規事業</b> ソフト事業[実施主体:MORIOKA 5 STAR (フェザン, クロステラス盛岡・MOSS, カワトク, <u>ななつく</u>) ※<u>ななつくは令和元年5月まで</u>/実施期間:平成29年度~/実施場所:中心市街</p> <p>盛岡市民とMORIOKA 5STAR 5店舗の実務担当者, 盛岡地域おこし協力隊のメンバーを含む市の担当者が, 一緒にワークショップを実施し, 盛岡の一個人が抱く, マチでの「気づき」, マチへの「思い」を表現したマップを複数のテーマごとに製作します。</p> <p>盛岡のマチナカの魅力あるコンテンツの掘り起こしと, 今までにない散策ルートの開拓を行い, 中心市街地の新しい魅力を発見するとともに, まち歩きがたのしくなるきっかけをつくります。</p> 
	(e-12~e-14省略)	(e-12~e-14省略)
46 ~ 51	<p>e-15 <u>地域資源を活かしたサイクルルートの設定・周知</u></p> <p><b>新規事業</b> ソフト事業[実施主体:盛岡市, 盛岡観光コンベンション協会, 盛岡自転車会議/実施期間:令和3年度~/実施場所:中心市街地を含む市内一円]</p> <p><u>自然環境や歴史的な街並み等の地域資源を活かしたサイクルルートを設定し, 周知を図ります。自転車利用を通じた観光来訪の促進や地域の活性化を目指します。</u></p>	
	<p>f 伝統と四季を発信する</p> <p>(f-1~f-9省略)</p>	<p>f 伝統と四季を発信する</p> <p>(f-1~f-9省略)</p>
	<p>f-10 芸術文化鑑賞機会拡充事業</p> <p><b>新規事業</b> ソフト事業[実施主体:盛岡市/実施期間:令和2~6年度/実施場所:深沢紅子野の花美術館]</p> <p>市所蔵作品展を開催することで市民に芸術文化を身近に感じていただく機会を提供します。</p> <p>市中心部に近い中津川河畔に立地し, 歩いて楽しむまち盛岡の観光拠点施設の一つとなっている施設を利用することで, 県内外からの誘客を図ります。</p>	<p>f-10 芸術文化鑑賞機会拡充事業</p> <p><b>新規事業</b> ソフト事業[実施主体:盛岡市/実施期間:令和2年度/実施場所:深沢紅子野の花美術館]</p> <p>市所蔵作品展を開催することで市民に芸術文化を身近に感じていただく機会を提供します。</p> <p>市中心部に近い中津川河畔に立地し, 歩いて楽しむまち盛岡の観光拠点施設の一つとなっている施設を利用することで, 県内外からの誘客を図ります。</p>